

土地利用計画図 変更後

土地の所在

丸亀市飯山町東坂元字楠見2072、2073-1、2073-2、2073-7、
2074-1の一部 及び地先水路

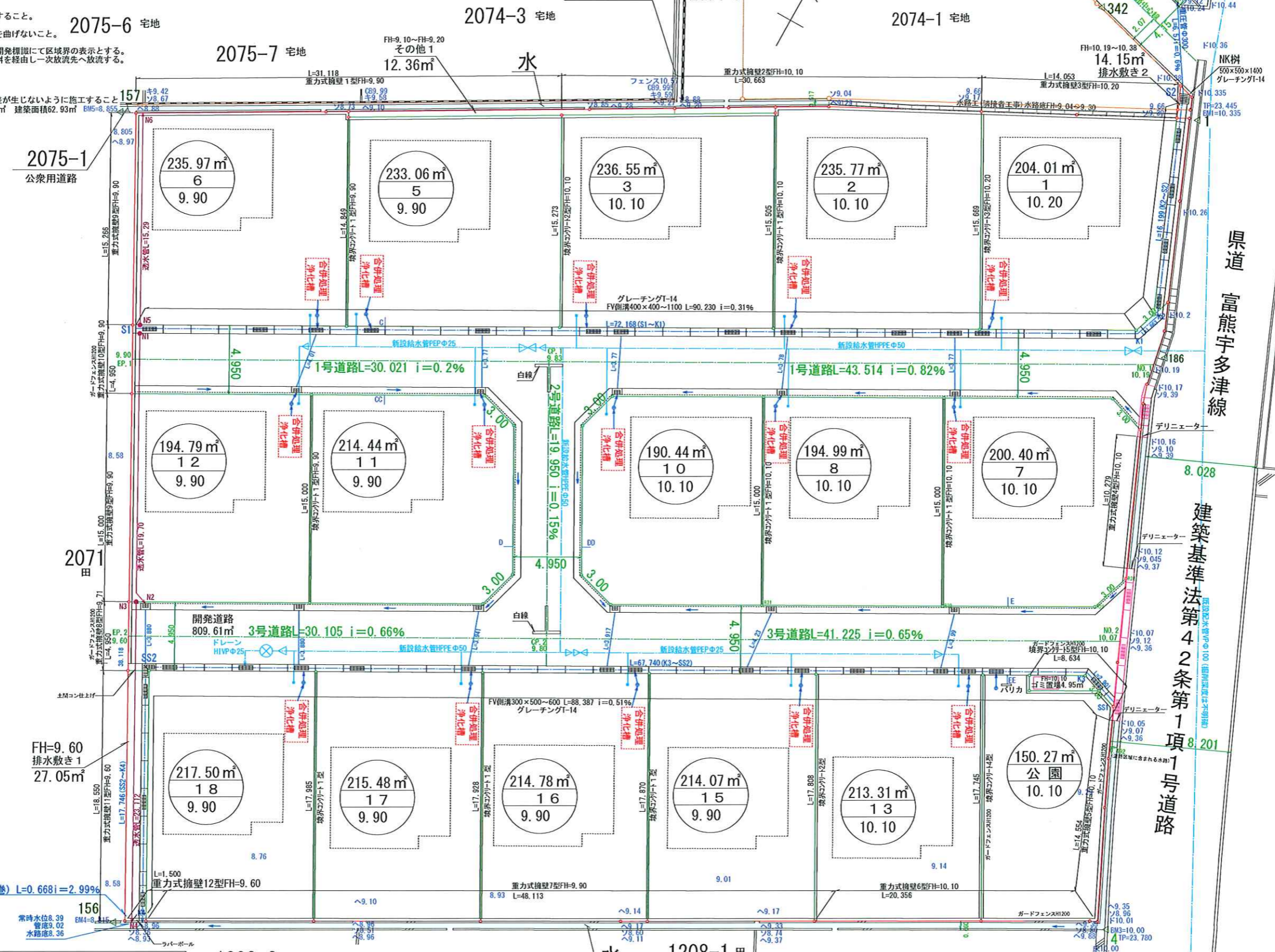
非線引き都市計画区域 用途無指定(70/200)
埋蔵文化財包蔵地外

準拠点リスト

| 点名 | X座標 | Y座標 | Z座標 |
|-----------|------------|-----------|--------------------|
| 1 (準拠点) △ | 140429.167 | 33625.906 | 10.335 (TP=23.445) |
| 4 (準拠点) △ | 140375.104 | 33648.677 | 10.00 (TP=23.780) |

注) マンホールとVU管の接続はマンホール可とう継手を使用すること。
PP管とはリブ付硬質塩化ビニル管を意味する。
本管への接続は支管接合とする。
管内排水の土被りは20cm以上とする。
管交差部分は10cm以上のクリアランスを確保すること。
開発地縁は最終樹から一次放流先までである。
街路樹の放流管は樹の角を穴あけしないこと、管を曲げないこと。
予定建物の用途は(一戸建て住宅)とする。
開発区域において構造物がない所には境界線等の開発標識にて境界線の表示とする。
区域からの汚水は合併処理浄化槽から宅内最終樹を経由し一次放流先へ放流する。
本管上での取付間隔は1m以上確保すること。
電柱は道路敷地内に設置しないこと。
管渠類は必ず奥まで差し込んで施工すること。
ガッターと自由勾配側溝の取付部分等について段差が生じないように施工すること。
予定建築物: 住宅 木造2階建て 延床面積115.92㎡ 建築面積62.93㎡ BM5=8.855

| 凡 | 例 |
|---|--|
| | 面積 |
| | 区画番号 |
| | 計画高 |
| | 流水方向 |
| | グレーチングT14 |
| | 泥だめ15cm |
| | L型側溝 |
| | 最終樹φ350から VPφ150 i=1%以上 土被り0.8m以下、 コンクリート保護 |
| | 給水管PE20・量水器 |
| | ソフトシール井 |
| | 水抜きドレンφ50×25付、PEPφ25 |
| | 申請区域 |
| | グレーチング 自由勾配側溝300・400 |
| | 合併処理 浄化槽 |



開発許可
年月日

第 令和
年月日
号

申請者

株式会社ロータリーハウス
代表取締役 増元 竜彦

作成者
住所・氏名

高松市円座町1580番地10
土地家屋調査士
二級建築士 岡野上 竜二 (印)

縮尺 S=1:300

土地の所在

丸亀市飯山町東坂元字楠見2071

土地利用計画図

非線引き都市計画区域 用途無指定(70/200)
埋蔵文化財包蔵地外

開発許可
年月日

第 34 号
令和 4 年 12 月 12 日

申請者

株式会社ロータリーハウス
代表取締役 増元 竜彦

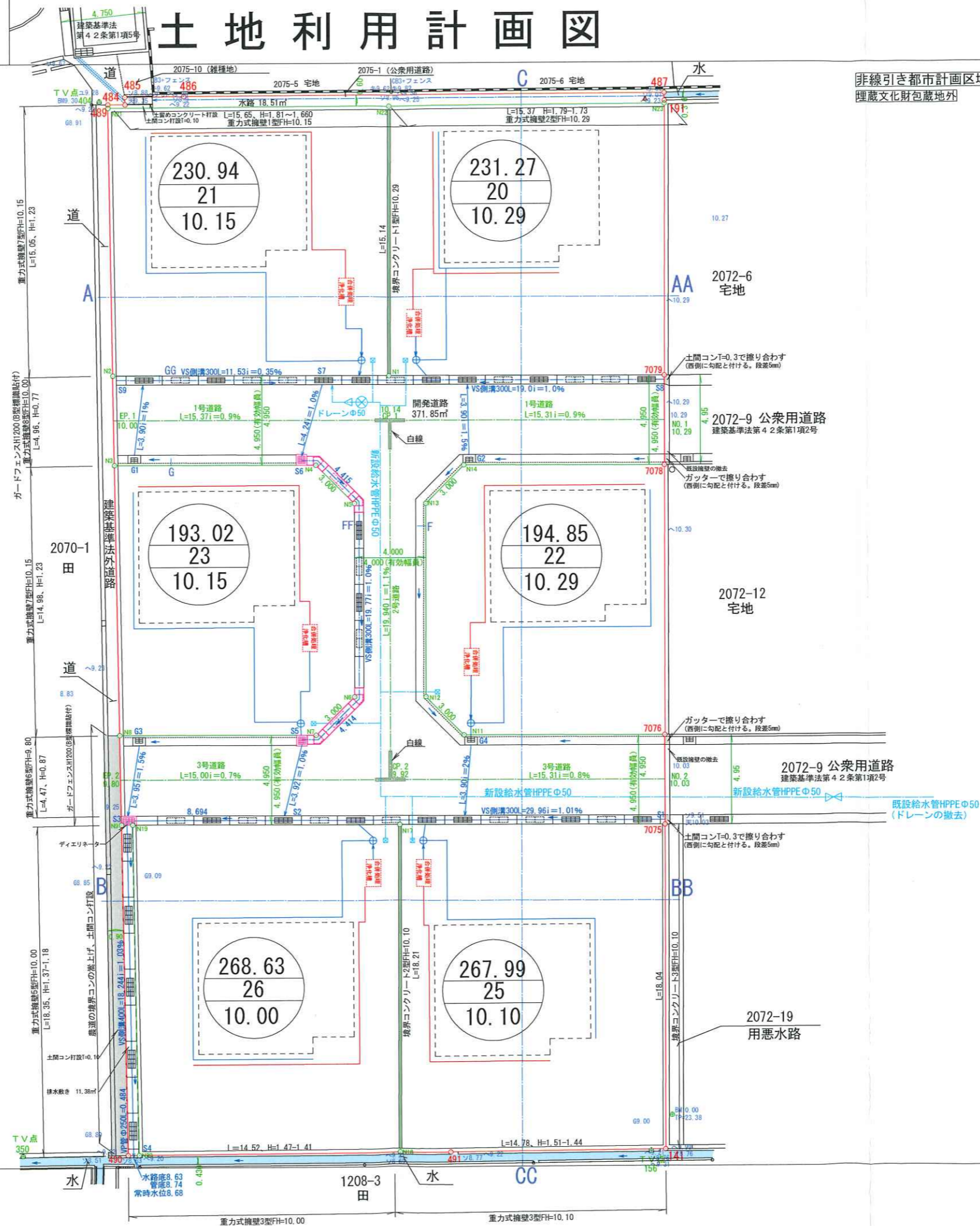
作成者
住所・氏名

高松市円座町1580番地10
土地家屋調査士
宅地建物取引士
二級建築士
岡野上 竜二



| 凡 例 | |
|-----|----------------------------|
| | 面積 |
| | 区画番号 |
| | 計画高 |
| | 流水方向 |
| | 土被り0.6m以下、 コンクリート保護 |
| | 集水樹から 重圧管φ200 1%以上 |
| | L型側溝 |
| | 最終樹φ350から VPφ150 i=1%以上 |
| | 土被り0.6m以下、 コンクリート保護 |
| | 給水管HVP20 量水器 |
| | 水道管仕切弁 |
| | 開発区域 |
| | 合併処理浄化槽 (5人槽) |

本管への接続は支管接続とする。
 宅内排水の土被りは20cm以上とする。
 管交差部分は10cm以上のクリアランスを確保すること。
 開発協議は最終樹から一次放流先までである。
 街渠樹の放流管は樹の角を穴あけしないこと、管を曲げないこと。
 予定建築物の用途は(一戸建て住宅)とする。
 開発区域において構築物が無い所には境界線等の開発協議にて区域界の表示とする。
 区域内からの汚水は合併処理浄化槽から宅内最終樹を經由し一次放流先へ放流する。
 本管上での取付間隔は1m以上確保すること。
 図面内の高さの表記は任意高さとし、KBMで標高(T.P.表示)換算している。
 電柱を開発道路内に設置しない。
 予定建築物: 住宅 木造2階建て 延床面積115.92㎡ 建築面積62.93㎡



縮 尺

S=1:250